September JAM 初開催

9月21日から11月3日まで、猪苗代の街なかを会場に、総合芸術イベント「September JAM」が初めて開催されました。

このイベントは、本町出身の音楽プロデューサー・菅真良（まさよし）さんと、郡山市出身のクリエイティブディレクター・箭内道彦（やないみちひこ）さんが、長年思い描いてきた構想を形にしたものです。音楽や美術、映画、演劇など、幅広いジャンルの芸術が繰り広げられました。

「風とロック芋煮会」では、豪華アーティスト陣によるライブが披露され、会場は来場者でにぎわいました。また、亀ケ城公園で開催された「オハラ☆ブレイク」では、音楽ライブを楽しむ人々のほか、商店街を巡りながらアート作品を鑑賞する姿も見られました。このほか、町内各所でも作品展などが開かれ、町全体がアートに包まれました。

44日間にわたって開催されたこのイベントは、多くの人に猪苗代町の新たな魅力を知ってもらう機会となりました。






【猪苗代アートコレクション】TERU（GLAY）さんの作品展示


【アーティザンスペース】
忌野清志郎さんの作品展示




【はじまりの美術館】
奈良美智さんの作品展示

【VOICE】

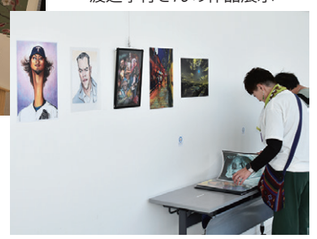


【パブ・ペペ】浅井健一さんの作品展示

松本　治（おさむ）さん
真理子（まりこ）さん

町なかでの開催は、私たちにとって身近に感じられるし、町のにぎわいにもつながると思います。来場者が町なかを回遊しながら作品を鑑賞することは、イベントを楽しむだけでなく、町の魅力を知ってもらう良い機会にもなると思います。また、アートと音楽の両方を一度に楽しめることは、このイベントの良さだと思います。来年以降もぜひ続けてほしいです。


【アーティザンスペース】
本町出身の写真家・野口勝宏さんの作品展示


【学びいな】
本町出身のカリカチュア（似顔絵）アーティストである故・渡辺孝行さんの作品展示

【VOICE】


松本香緒留（かおる）さん（左＝宇都宮市）
高橋　祐介（ゆうすけ）さん（右＝宇都宮市）

奥田民生さんのファンで、今回初めてオハラブレイクに参加しました。奥田さんらしさが感じられる、とても良いライブでした。町なかも散策できて、良かったです。

「猪苗代から世界へ！」
そんな未来を目指して、これからも挑戦を続けていきたい



共同実行委員長
菅　真良（まさよし）さん
（上新町出身）

17年前に思い描いていたことが、ようやく実現しました。音楽、美術、映画、漫画など、僕が大好きな文化を猪苗代で楽しんでもらいたい。そんな想いが、今回、形になりました。たくさんの方々に協力していただき、想像以上のイベントを実現することができました。

全国各地からだけでなく、世界各国からも猪苗代を訪れていただきました。音楽や美術を楽しみながら町を歩く皆さんの姿を見て、とてもうれしく思いました。そして、猪苗代から世界へとつながる、そんな可能性を感じました。

一方で、まだまだできることがあると感じています。何もかもが初めてのことで、準備から運営まで手探りの連続でした。交通や案内などで、ご不便をおかけしたこともあったと思います。今回見えてきた課題を改善し、次回はもっと多くの町民の皆さんにも参加していただけるイベントにしたいと思います。

September JAMを一度きりで終わらせたくありません。猪苗代や福島県内の子どもたちにも、世界中の音楽や美術に触れる機会をつくり、そこから自分の可能性を見つけてほしいと願っています。世界中の人たちが訪れたくなる町。そして、この町から世界へ羽ばたく人が生まれること。「猪苗代から世界へ！」そんな未来を目指して、これからも挑戦を続けていきたいと思います。ご協力いただいた町民の皆さん、本当にありがとうございました。